

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間のある方へ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法定免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間のある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等の承認を受けた期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める（追納）ことができます。ただし、免除等の承認を受けられた期

年金ミニ知識 戸籍年金係8番窓口 ☎77-8378

間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

- 一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。
- 「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例制度」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

令和3年度 財政健全化判断比率・資金不足比率

町では、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、毎年度「健全化判断比率」および「資金不足比率」を算定し、監査委員の審査を受け、その意見をつけて議会に報告しています。健全化判断比率の「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」の4つの指標と「資金不足比率」をお知らせします。

なお、健全化判断比率のうち、実質公債費比率の数値が18%以上になると、公債費負担適正化計画の策定義務と地方債の発行が許可制となります。また、津別町と同規模の自治体の場合、早期健全化基準が25%以上は、財政健全化計画の策定が必要になります。財政再生基準が35%以上では、財政再生計画の策定が義務づけられるほか、地方債の発行も制限されます。

健全化判断比率の状況

健全化判断比率	津別町	基準	
		早期健全化	財政再生
実質赤字比率	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	20.00	35.00
実質公債費比率	6.7	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

資金不足比率の状況

資金不足比率	津別町	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.00
下水道事業特別会計	—	20.00

※算定結果が黒字になるため、「—」と表示されています。

津別町の令和3年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、いずれも基準を下回っています。

町としてもより一層の健全化に向けた財政運営を行っていくこととしています。

●用語の解説

実質赤字比率：町の一般会計の赤字の程度を指標化したもの

連結実質赤字比率：町のすべての会計の黒字や赤字を合計し、町全体の会計の赤字の程度を指標化したもの

実質公債費比率：町のその年の借金返済額もしくは借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、一般会計の負担の程度を指標化したもの

将来負担比率：一般会計の借金残高や特別会計等の借入金残高に対する今後の一般会計の負担見込額などを合計して、将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したもの

資金不足比率：公営企業（簡易水道事業等）の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化したもの

問い合わせ先 財政係13番窓口 ☎77-8375

ごみ広報

津別町・津別町環境衛生推進協議会

問い合わせ先 住民企画課 住民環境係 12番窓口 ☎77-8377



ペットの飼育マナーを再確認しましょう

ペットの飼育におけるマナーについての問い合わせが増えています。今一度飼育マナーについてご確認をお願いします。

犬の散歩時は、しっかりとリードを着ける、フンを入れる袋を持って散歩をする



野良犬、野良猫などの野生動物には、エサを与えない



屋外飼育の場合は、体格に合ったサイズの小屋を設置し、リードなどでつなぐ



屋内飼育の場合は、外に逃げ出さないよう注意する



これらのマナーを守っていただくことで、地域みなさんが安全・安心に暮らすことができます。

ごみに関する豆知識

小さな金属類

埋めるごみとして出すほかに、直径30センチ以下の金属類（スプーン、フォーク、フライパン等）でまとめて資源ごみ回収の日に無料で回収できます。

※フライパンは柄の部分を含めずに30センチ以下の物

※袋に「金属」と記入してください。

※ハサミ等鋭利なものは新聞紙に包み、袋に「危険」と記入してください。なお、直接搬入されるときは料金が発生します。

電球・グロー球

役場庁舎や郵便局にて蛍光灯および電池を有害ごみとして回収していますが、電球およびグロー球は有害ごみではなく埋めるごみになります。

※電球は新聞紙等に包んで、「危険」と記入してください。

